

報道機関各位

交通・地域社会部 地域交通・連携課

**「高校生海外フィールドワークチャレンジ2024」及び  
「あおり農業グローバルチャレンジ」の成果報告会を行います**

県では、今年度実施した「高校生海外フィールドワークチャレンジ2024」及び「あおり農業グローバルチャレンジ」の活動成果について、知事への報告会を開催します。

つきましては、当日の取材方について御配慮くださるようよろしくお願いいたします。

記

**1 開催日程**

(1) 日時 令和7年3月17日(月) 13:00～14:15

(2) 場所 ウェディングプラザ アラスカ 4階 ダイヤモンド

**2 各採択チームのフィールドワーク・研修の内容****(1) 高校生海外フィールドワークチャレンジ2024 (6チーム)**

学校名(チーム名)	テーマ名称	渡航先	渡航期間	フィールドワークの概要
青森東高校 (Sustainable Scallopers)	持続可能なホタテ養殖とブルーエコノミー ピュージェット湾回復総合計画に学ぶ!	アメリカ/ シアトル	10/2 ～ 10/26	持続可能なホタテ養殖を陸奥湾で確立するために、ワシントン州で経済活動と環境保存を両立させている事例及び組織の在り方について調査し、陸奥湾におけるブルーエコノミーの在り方を明らかにする。
弘前高校 (Hygge(ヒュッゲ))	食品ロスへの取り組み ～デンマークと日本～	デンマーク/ コペンハーゲン	10/24 ～ 10/31	食品ロス削減に貢献している店やアプリの提携先を訪問し、実際の取組を調査するとともに、デンマークの人々の食品ロスへの意識や日常での行いを学び、日本の食品ロス問題の改善に繋げる。
八戸高専 (国立高等専門学校機構八戸工業高等専門学校)	青森県のITデジタル推進 化とSTEAM教育	アメリカ/ カリフォルニア・ ラスベガス	1/5 ～ 1/12	青森県のデジタル化に向けて、カリフォルニア工科大やラスベガスで行われる世界最大の電子見本市CESを訪問し、最先端の技術を学び、県内小中学校に得た知識を講演することで、青森県を日本のシリコンバレーにする。
八戸聖ウルスラ学院 高校 (ウルスラ防災調査班)	Project U ～台湾の技術で青森を救う～	台湾/ 台北・花蓮	11/30 ～ 12/7	台湾の防災分野の取組や防災意識についての調査を行い、その知見を青森や東北、日本の防災対策に提言していく。
田名部高校 (medical six JK)	本場イギリス版のイギリス トーストを製作しようプロ ジェクト	イギリス/ ロンドン	12/15 ～ 12/22	青森県の短命県返上を達成するための一つの手段としてまだ日本では広がっていないパンの減塩を成功させた功績のあるイギリスでパンの減塩についての具体的な内容や詳細を調査する。
大湊高校 (“First Penguin” ファーストペンギン)	防災を日本の文化に! 下 北ジオパークを日本の宝 に!	台湾/ 台北・花蓮	12/21 ～ 12/28	日本を上回る災害支援を実現している台湾での防災フィールドワーク、日本ジオパーク全国大会に向けたジオパークフィールドワークを行い、地元へ還元する活動を行う。

## (2) あおもり農業グローバルチャレンジ（5チーム）

学校名（チーム名）	テーマ名称	渡航先	渡航期間	研修の概要
五所川原農林 （オセアニアチーム）	青森新時代！五農生がオセアニア地域から学ぶ～青森の持続可能な農業のために～	オーストラリア・ニュージーランド	2/1 ～ 2/8	持続可能な農業や生産性向上を目指し、スマート農業やりんご高密度植栽培、DX など新技術の調査を行う。
柏木農業 （Rice promotion department 2024）	「柏っとバレー構想」の実現に向けて	シンガポール・マレーシア	1/12 ～ 1/18	米の需要や輸出拡大に向け、日本食レストランや精米施設の調査、柏農商品の販売活動等を行う。
三本木農業恵拓 （農業活性化 Laboratory）	青森県輸出大国計画 序章 ～まずは私たちから～	オランダ/ アムステルダム等	10/7 ～ 10/13	世界基準の農業経営を目指し、スマート農業、輸出版売戦略、有機栽培等の調査を行う。
営農大学校 （Team.Aot (Aomori organic tomato)）	オランダに学び！ 実践!! 実現!!! サステナブルでスマートな「おらんど」の農業 ～トマト生産における環境に配慮したスマート農業の普及に向けて～	オランダ/ アムステルダム等	10/7 ～ 10/13	就農後の高い収益性と安定生産を目指し、スマート農業やブランド化、消費動向等の調査を行う。
Ventures ※社会人チーム	青森りんご産業発展のために	ニュージーランド・シンガポール	1/20 ～ 1/26	りんごの生産性向上や経営発展に向け、大規模農園や最新技術の研究、市場戦略等の調査を行う。

※社会人チーム（中南地域の2つの農業法人によるチーム）

### 3 成果報告の流れ

- ・各チームから成果報告（発表4分+知事コメント1分）×11チーム
- ・知事から全体に対しての総括、メッセージ
- ・参加者との写真撮影

### 4 その他

- ・成果報告会及び高校生海外フィールドワークチャレンジの内容については、地域交通・連携課の下記担当までお問い合わせください。
- ・あおもり農業グローバルチャレンジの内容については、農林水産部構造政策課までお問い合わせください。（担当：担い手育成グループ三浦 GM 電話：017-734-9463（内線 5057））

報道機関用提供資料	
担当グループ 担当者名	交通・地域社会部地域交通・連携課 人づくりグループ GM 玉熊 留美
電話番号	直通 017-734-9133 内線 2734
報道監	交通・地域社会部次長 奥田 昌範